

農業の事例

事業名【都道府県】

町名の由来「マコモタケ」による耕作放棄地の再生に関する調査研究事業【三重県】

協議会名・参加団体名

マコモでこものまちおこし協議会

菰野町、(社)三重県建設業協会、三重四日市農業協同組合



事業の背景

菰野町におけるマコモタケの特産品化においては、生産規模の拡大と知名度の向上、高付加価値商品開発の開発および販路開拓が課題となっている。

事業の概要

○耕作放棄地の開拓とマコモの作付

・町内千草地区(大正田)において耕作放棄地を開拓し、マコモを作付

・早生(9月収穫)の育成研究

○マコモタケの商品化と販路開拓

・粉末を使った土産物(漬物、パン・クッキー)の開発

・付加価値の高い「医食同源の食物」の開発

・湯の山温泉の旅館やホテルへの販売促進

事業の課題

・商品開発と販路の確保

・観光との連携

・農商工との連携など

期待される効果

- ・遊休農地等復元技術習得による建設業従業者の雇用
- ・マコモタケの生産量の拡大
- ・加工品の開発・流通による知名度の向上

今後の建設業のビジネス展開

- ・遊休農地再生を業とする収益事業
- ・マコモタケの生産・加工・販売事業

雇用の状況

・雇用者(従事者数):17名(平均雇用者数8.2人/月)

147人(延べ人数)

平均雇用者数 = 平成21年8月から平成23年1月(18ヶ月)
= 8.2人/月

【連絡先】(社)三重県建設業協会 担当:大井
Tel.059-224-4116

マコモ商品 ご案内

マコモタケは9月下旬から11月まで収穫され、食材として料亭や中華料理店などで利用されています。菰野町では収穫期以外でもこのマコモタケやマコモの若葉粉末を使って、いろいろな商品を作り、年間を通してみなさまにご賞味いただいています。



■ マコモ若葉粉末入り
ロールケーキ

■ めん
マコモタケ粉末
マコモ若葉粉末入り



■ マコモタケ粉末
マコモ若葉粉末入り
ちんころ



■ ビスコッティ
マコモタケ粉末
マコモ若葉粉末入り



■ マコモ若葉粉末入り
ワッフル



■ ヨーグルト
マコモ若葉粉末入り



■ マコモタケ
マコモ若葉粉末入り
ウインナー



■ アイスクリーム
マコモタケ粉末
マコモ若葉粉末入り



■ マコモタケ粉末入り
かりんどう

